

# BALL TEST DATA

【セールス資料】

BALL NAME : LIGHTNING BLACK OUT

COLOR : OBSIDIAN

COVER STOCK : REX™ PEARL REACTIVE

RG:2.53(MED/15P) ΔRG:0.029 (LOW/15P)

FACTORYFINISH : REACTA GLOSS

TRACKFLAREPOTENTIAL : 5-6(HIGH)

BACK END:18(1-20)MAX LENGTH:16(1-20)



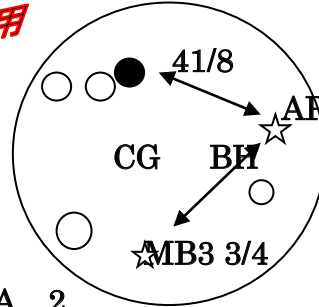
2024年2月13日

レイアウト

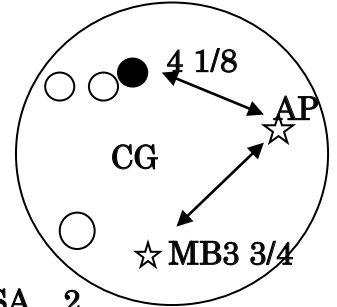
JOURNEY

LIGHTNING BLACKOUT

新コア採用



PSA 2



PSA 2

O	LONG			
I	MEDIUM			
L	SHORT			
		Light	Medium	Heavy

適正レーンコンディショニンググラフ

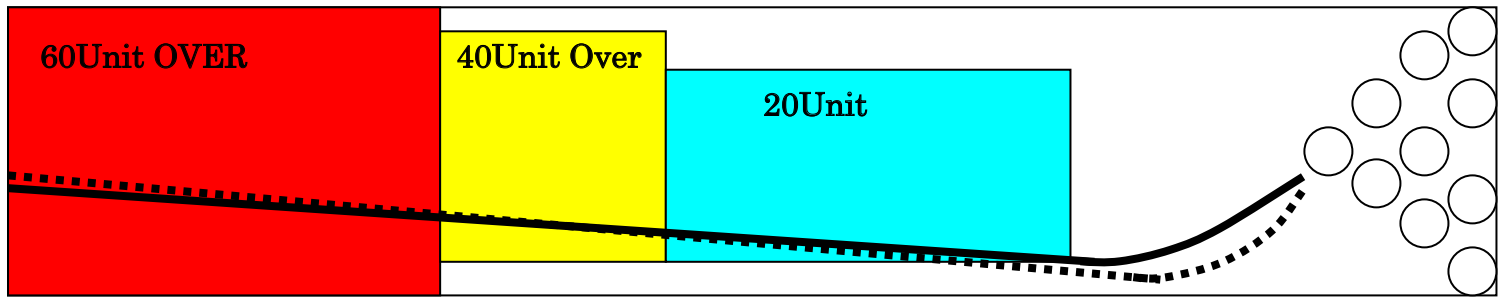
【MEDIUM OIL 編】

CA55度

CA55度

フラー幅 最大 6 1/8・間隔 1/8

最大 6 1/4・間隔 1/8



0F

15F

27F

45F

比較品ライン

LIGHTNING

JOURNEY

【製品比較表】

曲がり度	1	2	3	4	5	曲がり方	アーク	1	2	3	4	5	シャープ
スキッド	1	2	3	4	5	オイルの強	1	2	3	4	5		
ピンアクション	1	2	3	4	5	テスト品	○						△

\*上記の数字は、1側が少ない(短い・弱い) 5側が強い(大きい・長い)

【ボール総合評価】

新しく開発された WARP A.I. コアは過去に数種類しかない位の慣性数値 ΔRG0.029 で、この数値に近いのが IQ シリーズですが RG は高いので直線性能が強くてその中に転がりがありますので強めのパール素材でも急激な変化ではなくストロングアーク的に曲がり得られます。

【ここがポイント】



対称コアの良い所は転がりが早いので軸移動が細くなりバックエンドでは急激な変化が無いのでレーン変化に多様性が出るので、高回転ボウラーからも高い支持があります。短所ではやはりピンアクションでしたが、STORM 社の開発した、平面での力の分散を無くし反発係数が 5%以上高くなる事で非対称に限りなく近い数値を出すのでピンアクションでの不満が無くなりました。近年のレーンは手前の傷みが目立つ事を気にするボウラーが増えていますが、伸びたオイルは中盤からバックエンドに移動する量が増えるので強い素材使用の製品で攻めるのが有利になります。この点からも新開発された LIGHTNING は満足度の高い製品で皆さんの期待に応えます。



発売予定：2024年5月中旬 テスト協力センター：アヒールボウル向島

テスター 石原 章夫プロ【HIGH SPORTS 専属契約プロ】